

「こどもが地域社会で育くまれるために ～川崎市における里親制度の取り組み～」

里親制度とは、様々な理由で親と離れて暮らす子どもたちを、家庭環境の下で養育する制度です。こどもが成長する上で必要な「愛情」と、適切な養育「環境」をもって養育を行うことにより、こどもの健全な育成を図ります。里親制度や養子縁組についてお話いただきます。

①11月15日(火)13:30～15:30

②11月17日(木)13:30～15:30

※同内容2回開催です。どちらかをお選び下さい。

講師：溝部 聡子[かわさき里親支援センターさくら 統括責任者]
[保育士][社会福祉士]

社会福祉法人厚生館福祉会至誠館さくら乳児院に保育士として入職し、令和2年9月かわさき里親支援センターさくらの開設と同時に異動。里親制度や特別養子縁組制度について興味をもっていただけるように、日々のエピソードを交えながらお話しします。



講師：澁谷 奈加子[NPO法人キアアセット 川崎チームリーダー]
[臨床心理士]

平成24年度より入職し東京都の里親支援従事後、平成30年度より川崎市の里親普及啓発・募集への問い合わせから支援まで担当。養育里親とそこで暮らす子どもたちから得た学びと、たくさんの笑顔をもとにお伝えします。



研修の前段に川崎市こども未来局児童家庭支援・虐待対策室職員が川崎市の現状を説明いたします。後段には里親さんをまねいてのお話もあります。



人材バンクキャラクターほっとん

【定員】各回25名(定員を超えた場合は抽選)

【会場】川崎市総合福祉センター(エポックなかはら6階)研修室

【対象】川崎市在住・在学・在勤の方

申込締切10月24日(月)17時まで 申込QRコード→

※QRコード、またはホームページ内の申込フォームからお申し込みください。

※締切後、抽選結果通知を郵送いたします。

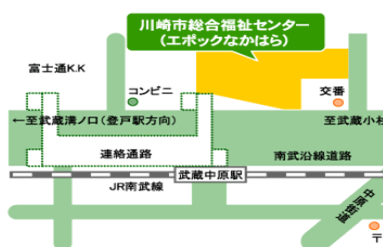
※フォームからのお申し込みが難しい場合は別途ご連絡下さい。

※新型コロナウイルス感染防止拡大防止のため、定員等が変更となることがあります。



【問い合わせ先】

(福)川崎市社会福祉協議会
川崎市福祉人材バンク
〒211-0053
川崎市中原区上小田中6-22-5
川崎市総合福祉センター
(エポックなかはら5階)
TEL:044-739-8726 FAX:044-739-8740
<http://www.csw-kawasaki.or.jp/jinzai/>



川崎市社会福祉協議会
LINEアカウント
友だち募集中！！



友だち登録はこちらから→

イベントのお知らせやボランティア・災害に関する情報など市民の皆さまに役立つ情報をお届けします。



ひとりで頑張りすぎない子育てを



子育ては毎日毎日、休みなく続きます。ただ親だって子育て初心者だったり、体調が悪かったり、疲れていたり…。「他の人はどう子育てしているの?」「うまくできないのは私だけ?」「誰かに相談していいの?」。ひとりで悩んでいると、もっと不安になってしまいます。だから、悩みをひとりで抱えないで相談してください。

お近くの児童家庭支援センターへご相談ください

- かわさきさくら児童家庭支援センター 044-944-3981
- SNG児童家庭支援センター 044-711-8484
- まぎぬ児童家庭支援センター 044-863-7855
- しゃんぐりらこども家庭支援センター 044-520-3608
- はくさん児童家庭支援センター 044-712-4073
- あいせん児童家庭支援センター 044-201-4772



オレンジリボンについて

オレンジ色は里親家庭で育った子どもたちが、子どもたちの明るい未来を示す色として選んだと言われています。オレンジリボンがたくさんの皆様の心に届きますよう、オレンジリボンが子どもたち、そして子育て中の親子の心を包みこみますよう、オレンジリボン運動にご協力をお願いいたします。

児童虐待防止推進月間について

11月の『児童虐待防止推進月間』にあたり、より多くの方に児童虐待の問題に関心を持っていただき、子育て中の方には「困っていたら頼ってください」「こんな時には相談してください」、周囲の方には「声をかけてあげてくださいね」「みんなで見守りましょう」というメッセージが伝わるよう、様々な関係機関や団体、分野の方々と協働しながら様々な活動を実施しています。

オリジナルチラシ・ポスターの配布

各施設・関係団体をはじめ、市内プロスポーツチームにもご協力いただき、チラシの配布やポスターの掲示等を行っています。

オリジナルデザイン缶バッチを活用した啓発

児童養護施設や乳児院等の職員と子どもたちがデザインしたオリジナル缶バッチを活用して、啓発を行います。

オレンジリボンたすきリレー（川崎コース）

令和4年10月23日(日)開催

子ども虐待防止の象徴である「オレンジリボン」をたすきに仕立て、児童福祉関係者等がリレーをしながらつないでいく啓発活動です。新型コロナウイルスの影響で2年間開催できませんでしたが、今年は、白山愛児園（麻生区）、至誠館さくら乳児院（多摩区）の2つのスタート地点から各区の中継点を經由し川崎市内を横断、象の鼻パーク（横浜）をめざしてオレンジのたすきをつなぎます。

